

りんご黒星病対策 春先の耕種的防除の徹底を！

近年問題となっている黒星病のまん延を防ぐために、春先の対策として、感染源を減らすことを目的に耕種的防除（被害落葉処理）を徹底しましょう。

* * *

- 雪が解けたらできるだけ早く被害落葉の処理を行いましょう。
今冬は積雪が少なく、園地の消雪も早まることが予想されますので、菌密度を少なくするチャンスです!!

※処理方法 { ①集めてほ場外へ搬出・処分
②わい化栽培では樹冠下へ集めてすき込み

区	果そう葉		新梢葉		果実
	発病率(%)	発病度	発病率(%)	発病度	発病率(%)
集めて処分	13.4	4.4	11.6	4.0	1.5
無処理	50.4	18.0	45.1	20.0	9.0

区	果そう葉		新梢葉		果実
	発病率(%)	発病度	発病率(%)	発病度	発病率(%)
すき込み	9.5	3.2	2.2	0.7	0.0
無処理	10.4	3.5	5.1	1.7	0.0

資料提供：青森県産業技術センターりんご研究所

☆処理の効果…昨年黒星病が発生した園地では、「春先の越冬落葉除去やすき込みの処理を行う」と、黒星病菌（子のう胞子）の飛散及び黒星病の発生が抑えられるという結果が出ています！

園地の管理による発生状況



- 薬剤の到達しやすい剪定や園地作りを心懸ける。(薬剤が樹全体に行き渡るように)

資料提供：青森県産業技術センターりんご研究所

☆「薬剤が樹全体に行き渡るような剪定」と「SS走行ルートの見直し」で薬剤が樹全体に行き渡るように工夫しましょう！